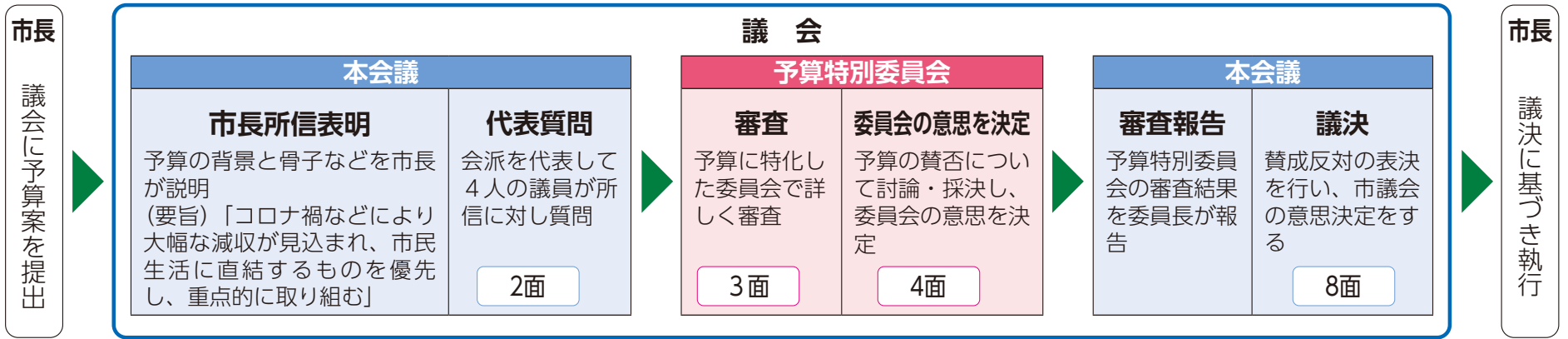


予算審議の流れ

市長が作成した予算案を、議会が以下の流れで審議します。



代表質問 ～令和3年度の予算案について、市長に問う～

予算編成時の視点は／観光振興について

木原 宏（たちかわ自民党・安進会）



問 コロナ禍により、市税等の大幅な減収が予想され、令和3年度一般会計予算は1.8%減の約779億円です。第4次長期総合計画や経営方針との整合性を図りながら、どのような視点で予算を編成したのか。

答 コロナ対策を行いつつ、市民生活に直結、また法的整備が必要なものを優先するなど順位を厳しく精査するとともに、多様な主体と連携し、適切なサービス水準と提供手法を選択する視点で編成を行いました。

問 昨年は花火大会の中止等、観光振興は大きな影響を受けました。新年度から始まる、(仮称)立川観光コンベンション協会への支援をしっかりと行っていきたいが、その柱となるMICE事業の今後は。

答 当面は、MICEによる経済波及効果等は限定的になると考えているものの、協会の立ち上げ及び始動の支援を通じて、立川の魅力を磨き上げ、コロナ後のMICEの事業展開につなげていきたい。

その他の主な質問項目 ①放課後居場所づくり ②自閉症・情緒障害特別支援学級開設・運営支援 ③地場産農産物の消費拡大支援 ④新型コロナウイルスワクチン接種 ⑤砂川地域コミュニティ機能複合施設整備

国保料値上げ諮問の理由は／女性登用を促進すべき

浅川 修一（日本共産党）



問 令和3年度の国民健康保険料は、運営協議会の答申に沿って据え置きとなりましたが、コロナ禍で暮らしが大変なのに、値上げの諮問をしたのは問題です。答申で、諮問が否定されたことについての認識は。

答 国保財政健全化計画や軽減判定所得の見直し、中間所得層の負担軽減を図る賦課限度額の引上げの改正も視野に入れ、審議するよう諮問しました。答申は、委員の方々が慎重に審議した結果と考えています。

問 2010年に、女性の部長がいないことを指摘しましたが、現在でも4人であり、取り組みが遅すぎです。また審議会でも女性委員が少なすぎます。期限と目標を決め、覚悟を決めて増やす考えはありますか。

答 女性の部長の割合は25%で、他団体と比較しても一定以上の水準と考えています。審議会は、令和6年度の目標35%に対し現在28.9%です。参加しやすい環境をつくりジェンダー平等を推進していきます。

その他の主な質問項目 ①コロナ禍における市民生活 ②歳入減・財源対策 ③コロナ対策事業 ④認知症対策 ⑤少人数学級 ⑥立川駅南口のまちづくり ⑦環境問題 ⑧東京オリンピック・パラリンピック

ICT活用の推進／文化・芸術振興への取り組み

高口 靖彦（公明党）



問 予算編成方針で、ICT活用推進の視点を重視することが示されました。それに見合うよう市として将来ビジョン、組織体制の強化、人材育成とその評価を着実に進めるべきと考えるが、見解を。

答 市民の安全やサービス向上の視点から、令和3年度は市税等の電子マネー収納等に取り組みます。また、情報部門で係を新設し、三市共同クラウド住民情報システムの的確な運用やデジタル化を推進します。

問 コロナ禍だからこそ、市民に勇気と希望を与える文化・芸術振興の取り組みを強化すべきです。まち全体が美術館構想推進に向け、ファールアートや民間施設等の活用を含め、どう展開していくのか。

答 ファール立川アートを活用したイベント、アート関連施設との連携、よいと祭り等の市民団体支援を進めます。また、市内各所の地域資源を線でつなぐコラボレーションや情報発信等を積極的に行います。

その他の主な質問項目 ①財政収支の見通し ②児童・生徒の一人一台タブレットパソコン活用 ③学校情報セキュリティ向上・技術者育成 ④防災・減災対策推進 ⑤玉川上水駅周辺まちづくり ⑥障がい福祉推進

立川駅ホームドア早期設置を／認知症対策について

大石 ふみお（民主・市民フォーラム）



問 立川駅の1日の乗降客数は多摩地域トップです。乗降客の安全確保のため、すべてのホームにホームドアを早期に設置するよう、鉄道事業者に強力に要請し、実現に向けて取り組むべきではないか。

答 立川駅のホームドアは、令和4年度中に南武線ホームに設置予定です。中央線・青梅線は、グリーン車連結による12両化やドア位置の異なる車両の乗り入れがあるため、現在計画を策定中と聞いています。

問 コロナ禍による外出自粛やストレスで、認知症の方の症状が進行している状況があると言われているが、現状を把握しているのか。認知症対策として、認知症条例を制定して積極的に取り組むべきです。

答 地域包括支援センターやケアマネジャーが、認知症の進行状況や介護保険の利用状況等、個々の状況を把握し適切な支援につなげています。また、認知症高齢者の実態を調査したいと考えています。

その他の主な質問項目 ①広域連携 ②防災力強化 ③財政調整基金の状況 ④税外収入確保 ⑤自殺防止対策 ⑥自転車走行環境整備 ⑦地球温暖化対策 ⑧児童虐待 ⑨投票率向上への取り組み

議長・副議長の主な公務

1月14日 立川青年会議所新年祝賀会
25日 東京都市公平委員会関係団体協議会
2月8日 東京都市議会議長会議員研修会
4月1日 辞令交付

※オンラインでの公務を含みます。その他の公務については、立川市議会ホームページの議長公務日誌をご覧ください。



福島正美 議長
中山ひと美 副議長

監査委員の活動

2月25日
令和2年度第2回定期監査説明聴取
3月18日
令和2年度第2回定期監査結果委員協議



頭山太郎（議会選出）

会派名の変更 新) NHK受信料を支払わない方法を教える党 (3月25日付) 旧) NHKから自国民を守る党